

論文審査の要旨
(Summary of Dissertation Evaluation)

博士の専攻分野の名称 (Major Field of Ph.D.)	博士 (教育学) Ph.D.	氏名 (Candidate Name)	成 情 情
学位授与の要件	学位規則第4条第1・2項該当		
論文題目 (Title of Dissertation) 中国山東省における大学生のキャリア意識に関する研究			
論文審査担当者 (The Dissertation Committee)			
主 査 (Name of the Committee Chair)	教授	山 田 浩 之	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	准教授	村 澤 昌 崇	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	准教授	牧 貴 愛	
審 査 委 員 (Name of the Committee Member)	准教授	尾 川 満 宏	
〔論文審査の要旨〕 (Summary of the Dissertation Evaluation)			
<p>本論文は、中国の学生のキャリア意識が、大学類型によっていかに異なるのかを明らかにすることを目的としている。事例として中国の山東省に焦点を当て、大学生 1,456 名を対象とした調査の結果を検討している。中国では学生の就職問題が深刻化しているが、これまで検討されてきたのは大都市の有名大学が中心であった。本論文は地方大学に焦点を当て、大学ランクと所在地の違いが、学生のキャリア意識に与える影響を分析したものである。</p> <p>各章の概要は次の通りである。</p> <p>序章では、中国の先行研究の問題点を指摘し、本研究の意義が明確にされている。</p> <p>第 1 章では、中国での学生の就職問題をめぐる政策の変遷が概観されている。政府は大学でのキャリア支援の充実によって問題を解決しようとしてきたとされる。</p> <p>第 2 章では、学生のキャリア意識に関する中日の先行研究を整理することで、その課題を提示し、本研究の目的を明確にした。</p> <p>第 3 章では、調査の概要が整理されている。分析するアンケート調査は、2021 年 3 月に中国の山東省にある 5 大学で実施された。</p> <p>第 4 章では、単純集計にもとづき、学生のキャリア意識が検討されている。その結果、学生は以前とは異なるキャリア意識を持っており、雇用されるのではなく、起業や自営などに関心を持っている者が多いことなどが明らかにされた。</p> <p>第 5 章では、大学ランクによる学生のキャリア意識の差異が検討されている。その結果、とくに卒業後の就職希望に、大学ランク間で大きな差異がみられた。</p> <p>第 6 章では、山東省内で地域による学生のキャリア意識の差異が検討された。同じ山東省でも地域により学生のキャリア意識は異なっており、とくに「地方中心都市」の学生ほど大学院への進学志向が強くなっていた。</p> <p>第 7 章では、学生の視点から見たキャリアに関するニーズ、つまり、大学によるキャリア支援の実態が検討された。その結果、学生のキャリア支援の利用度が低く、その効果をあまり評価していないことが明らかにされた。</p> <p>終章では本論文の分析結果が総括され、研究の意義、および、今後の課題が示された。</p> <p>本論文は次の 3 点で高く評価できる。</p>			

- 1)これまで理念的な議論にとどまることが多かった中国の学生のキャリア意識を実証的に検証した
ことである。大規模なアンケート調査に基づいて学生の実態を明らかにするとともに、その規定要
因が検証されていることは重要であろう。
- 2)山東省というこれまで看過されてきた地方省を対象として分析が行われていることである。中国に
おける大学生のキャリア意識に関する研究は、大都市の有名大学に関心が偏っており、それが一般
化されてきた。本論文が地方大学に着目し、地方での大学の差異にも着目した点は高く評価できる。
- 3)大学で実施されているキャリア支援を批判的に検討し、その改善策が提示されていることである。
中国でのキャリア支援は政府主導の画一的なものが中心であったが、本論文は実証的データにより
現状を検証し、今後のキャリア支援改革の指針が提示されていることは高く評価できよう。
以上、審査の結果、本論文の著者は博士（教育学）の学位を授与される十分な資格があるものと認
められる。

令和5年4月28日

備考 要旨は、1,500字以内とする。

(Note: The summary of the Dissertation should not exceed 500 words.)